

# 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

平成15年 6 月  
( 第 1 回訂正分 )

株式会社ドワンゴ

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成15年6月27日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

#### 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成15年6月12日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集700株の募集の条件及び募集に関し必要な事項を平成15年6月26日開催の取締役会において決定し、並びにブックビルディング方式による売出し800株（引受人の買取引受による売出し650株・オーバーアロットメントによる売出し150株）の売出しの条件及び売出しに関し必要な事項が決定したため、これに関連する事項を訂正し、あわせてその他の記載内容について一部訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には~~~~を付し、ゴシック体で表記しております。

## 第一部 証券情報

### 第1 募集要項

#### 1. 新規発行株式

< 欄外注記の訂正 >

注記削除

#### 2. 募集の方法

平成15年7月7日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4. 株式の引受け」欄記載の証券会社（以下「第1 募集要項」において「引受人」という。）は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集（以下、「本募集」という。）を行います。引受価額は平成15年6月26日開催の取締役会において決定された発行価額（1,275,000円）以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は引受人に対して引受手数料を支払いません。（略）

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額」の欄：「952,000,000円」を「892,500,000円」に訂正  
「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額」の欄：「476,000,000円」を「446,250,000円」に訂正  
「計（総発行株式）」の「発行価額の総額」の欄：「952,000,000円」を「892,500,000円」に訂正  
「計（総発行株式）」の「資本組入額の総額」の欄：「476,000,000円」を「446,250,000円」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

1. 発行価額の総額は、商法上の発行価額の総額であります。
2. 資本組入額の総額は、平成15年6月26日開催の取締役会決議により決定した資本に組入れる額に基づき算出した金額であります。
3. 仮条件（1,500,000円～1,700,000円）の平均価格（1,600,000円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は1,120,000,000円となります。

### 3. 募集の条件

#### (2) ブックビルディング方式

< 欄内の数値の訂正 >

「発行価額」の欄：「未定（注）3.」を「1,275,000円」に訂正

「資本組入額」の欄：「未定（注）3.」を「637,500円」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

1. 仮条件は、1,500,000円以上1,700,000円以下の価格といたします。

当社は、携帯電話端末向けのコンテンツ企画・開発・配信及びネットワークエンタテインメントシステムの構築等を業務としております。

仮条件の決定に当たり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

携帯コンテンツプロバイダーとして若年層からの支持が高く、有料会員数が好調に伸びている。

コンテンツ開発力・商品力があり、同業他社との差別化が出来ている。

携帯電話での着信メロディ配信サービス事業の依存度が高く、携帯電話市場や着信メロディ業界の中長期的な成長性には懸念がある。

以上の評価に加え、現在のマーケット環境等の状況や、最近の新規公開株のマーケットにおける評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は1,500,000円から1,700,000円の範囲が妥当であると判断いたしました。

当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成15年7月7日に発行価格及び引受価額を決定する予定であります。

需要の申告の受付に当たって、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に機関投資家等を中心に行う予定であります。

3. 引受価額が発行価額（1,275,000円）を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。

4. 「2. 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と平成15年6月27日に公告した商法上の発行価額（1,275,000円）及び平成15年7月7日に決定する引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

5. 新株式に対する配当起算日は、平成15年4月1日といたします。

（注）3.の全文削除

### 4. 株式の引受け

< 欄内の数値の訂正 >

「引受株式数」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「野村證券株式会社241株、三菱証券株式会社135株、高木証券株式会社54株、いちよし証券株式会社54株、マネックス証券株式会社54株、みずほインベスターズ証券株式会社54株、ユーエフジェイつばさ証券株式会社54株、中央証券株式会社27株、BNPパリバ証券会社東京支店27株」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

1. 上記引受人と発行価格決定日（平成15年7月7日）に元引受契約を締結する予定であります。

2. 引受人は、上記引受株式数の内27株程度を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の証券会社に委託販売する方針であります。

（注）1.の全文削除

## 5. 新規発行による手取金の使途

### (1) 新規発行による手取金の額

< 欄外注記の訂正 >

1. 払込金額の総額は、引受価額の総額であり、仮条件(1,500,000円～1,700,000円)の平均価格(1,600,000円)を基礎として算出した見込額であります。

## 第2 売出要項

### 1. 売出株式(引受人の買取引受による売出し)

< 欄内の記載の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「売出しに係る株式の所有者の住所、氏名又は名称等」の欄：「東京都文京区千石4-39-17 スタート株式会社内 IT1号投資事業組合 150株」を「東京都千代田区三番町1-13 有限会社ジェイビー・ソリューション内 IT1号投資事業組合 150株」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

1. 売出価額の総額は、仮条件(1,500,000円～1,700,000円)の平均価格(1,600,000円)で算出した見込額であります。

### 3. 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)

< 欄外注記の訂正 >

3. 売出価額の総額は、仮条件(1,500,000円～1,700,000円)の平均価格(1,600,000円)で算出した見込額であります。

## 第二部 企業情報

### 第4 提出会社の状況

#### 5. 役員の状況

役名及び職名	氏名 (生年月日)	略 歴	所有株式数 株
監査役 (非常勤)	山田 具男 (昭和13年5月23日生)	平成7年11月 有限会社ディシーエル (現株式会社インフォーエス) 代表取締役(現任) 平成10年2月 当社取締役 平成12年7月 アイピートレンド株式会社 代表取締役会長 平成12年9月 当社監査役(現任)	
監査役 (非常勤)	佐藤 辰男 (昭和27年9月18日生)	平成7年6月 株式会社メディアワークス 代表取締役社長(現任) 平成11年6月 株式会社角川書店 (現株式会社角川ホールディングス) 取締役(現任) 平成12年4月 株式会社トイズワークス 代表取締役社長(現任) 平成12年9月 当社監査役(現任)	
計	9名		5,182

## 第四部 株式公開情報

### 第3 株主の状況

氏名又は名称	住 所	所 有 株 式 数	株式総数に 対する所有 株式数の割合	摘 要
		株	%	
IT1号投資事業組合	東京都千代田区三番町1-13 有限会社ジェイビー・ソリューション内	240	2.60	特別利害関係者等 (大株主上位10名)
計	137名	9,225 (425)	100.00 (4.61)	